

三心を磨く

学校だより NO. 31

平成30年 9月14日(金) 発行

須坂市立東中学校

文責：金井 勝久(教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

◇PTA コーラスの練習が始まっています！～まだまだ団員募集中！！～◇

9月6日(木)より、「PTA コーラス練習」が行われています。13日(木)の練習で2回目となりました。練習は19:00からの約1時間、お仕事が終わった忙しく・お疲れの時間、夕食のご準備や夕食の時間という中ですが、練習に参加して下さった保護者の皆さんは30名を有に越えていました。大変うれしく、そしてありがたく思いました。ありがとうございました。

今年の曲は、小田和正さんの「たしかなこと」です。以前、明治安田生命のCMにも使われていた曲でもあり、味わい深くとても素敵な曲です。素晴らしい選曲、今から仕上がりが楽しみです。

尚、PTA コーラスのステージは2回あります。1つめは「東祭 音楽会」である9月29日(土)であり、2つめは「須坂市 PTA 音楽祭」の11月10日(土)です。今年は「50名以上」での「東

中合唱団」をめざします。市内で最も小さな中学校ですが、昨年同様大勢のご参加をいただき、大合唱団で、東中学校の団結力も披露できたらと思いますのでよろしくお願いたします。

練習は毎週「木曜日・19:00」からとなっています。東祭までの全体練習はあと2回(20日・27日)です。まだまだ団員さんを募集していますので、お気軽にご参加ください。

最初のステージは東祭、まずは生徒たち、お子様の前で保護者の皆様の美しい声を披露していただきたいと思ひます。よろしくお願いたします。



◇◇校庭の石拾いをしました！～チャレンジ・ランキングの準備完了！～◇◇

「朝の活動」の時間を使って、全校で「石拾い」をしました。東中学校の校庭は、300メートルのトラックを作っても、まだまだ余裕があるほど広いので、石拾いも結構大変な作業となります。

生徒会の美化委員会の中心となって計画・実行されるこの企画は、東祭(文化祭)にむけたグラウンド整備のためです。東祭では、生徒たちから「チャレンジ・ランキング」と呼ばれる『ミニ運動会』的な生徒会自主企画種目が行われます。クラス全員でジャンプする「大縄跳び」や、「コスモス」「サルビア」の縦割りチームによる「綱引き」「大玉送り」「全員リレー」などの種目があり、

熱く燃えます。これらの種目を安全に気持ちよく・爽やかに、全力で取り組めるようにするため、小石まででいねいに拾いました。活動時間は短かったのですが、全校生徒が心を1つにして、集中してできました。これが東中学校の「世界」なのです。

また、グラウンドには今年も草が全くありませんでした。管理技術員の山岸先生のおかげです。生徒たちが思いっきり楽しめるステージを常に整えてくださっています。チャレンジ・ランキングは、東祭1日目の「28日(金)13:00」からです。お楽しみに！



◇東祭まで「あと2週間余り」～縦割り活動を大事に準備も大詰め～

全校の生徒たちがとても楽しみにしている「東祭」、開催のその日がいよいよ迫ってまいりました。東祭は9月28・29日の2日間、その日まであと2週間弱、12日後（登校日は7日間のみ！）です。今年の生徒会は、先を見通し、早くから計画的に準備を進めてきているのですが、それでも時間は足りません。やりたいことは山ほどあります。

しかし時間は有限であり、物事は計画通りにはなかなか動きません。生徒会役員を中心に与えられた時間、残された時間の中で「何をしなければいけないのか？」「何ができるのか？」などを問いながら、本気で頑張っている生徒たちです。

こうした取組の中から、リーダーとしてのノウハウや企画の立て方、準備の大切さ、指示の出し方、仲間たちの努力の姿を見たり知ったりして、社会で生きていく力も養っています。東祭という

1つの取組を通して、総合的な学びを展開している生徒、輝いています。

また、清掃にも力が入っています。美化委員の発案で通常より清掃時間を5分間の延長し、隅から隅まで、窓ガラスも磨く、「キレイな学校」「美しい学校」をめざして「お客様を迎える」、そんな心意気で新しい取組をしています。「自分たちで考えて動く」これこそ生徒会がめざすべき姿、その動きや取組に感激しています。

今年も生徒会では「アルミ缶」や「エコキャップ」の回収も行っています。生徒会のこだわりは、全校生徒の「参加率」にあります。収集できたものの「グラム数」や「個数」もちろん大切、より多く集めたいのは当然ですが、生徒会本会にはそれ以上に「全校生徒に参加してほしい」という強い願いがあります。

そこでお昼の放送では、クラスごとの「参加率」はもちろん、「サルビア」「コスモス」というチームでの集計も発表されます。同じチームの仲間たちで、支え合いや学び合い、認め合ったり批評したり、教え合ったり助け合ったりしながら参加率を上げようという明確なねらいです。

さらに昼休みには、チームごとの歌練習や大縄跳びの教え合いも見られます。特に合唱では、同じチーム同士でそれぞれの歌を聴き合い、感想やアドバイスをし合います。「1年生なのに、大きな声すごいいね。怒鳴らなくなるともっといいよ」「2年生の声はきれいだな。ここに強さが出てくるともっとよくなるよ」とは3年生の声、「3年生の声はやっぱり違うな」「歌のパワーも違うし、曲に強弱がある」「何か歌が『物語り』みたいに聞こえてくる」とは1・2年生のつぶやき、互いの歌に学び合いながら、さらなる高見を目指していく姿はとても清々しく、胸がときめきます。

残された日々の中で、「綱引き」や「大玉送り」、1年生から3年生まですべてのバトンがつながる「全員（総力）リレー」においても、チームごとに作戦会議が開かれ、盛り上がっていく予感です。そんな姿や生徒たちの様子が楽しみでなりません。

生徒たちは「“全校の輪” “前進の先へ”～『つながる』『歌声』『清掃』『たてわり』」のローガンのもと、東祭の成功にむかって全力で頑張っています。応援よろしくお願ひします。

